



進路通信

西濃高等特別支援学校

進路指導部

第3号：令和6年12月18日（水）

今年も残り2週間。3年生の多くの生徒は「内定」が出て、社会人になるための学習や自動車学校での学習・実技が本格化してきました。自分の目標や自立そして活動範囲を広げるためにも、新たなチャレンジと努力を継続して行ってください。わからないこと（問題）は先生に確認を！

2月の企業内実習（1年生）と現場実習（2年生）へ！

1年生は第1期の企業内実習を終え、2年生は第2期の現場実習を終え、いよいよ今年度最後の実習に向けて職種や企業を決め、（特に2年生は）自分の卒業後の仕事を意識した実習へ向かって行くこととなります。毎年感じますが、2年生後半から企業の評価は厳しくなります。企業の方に「採用したい」と思ってもらえるかどうかは、皆さん一人一人のやる気や取組む姿勢が大切です。小さな努力や意識をコツコツ積み重ねていけるといいですね。

進路決定の流れ（確認）

年度初めのガイダンスや進路の手引き等にも書いてありますが、本校の進路決定の流れを確認します。就職を強く意識した実習の開始は2年生第3期（2月）の実習からとなります。その後、3年生の第1期（5月末）の実習で良い評価が得られると「求人票」の発行（7月）へつながります。この段階で求人票の発行につながらなかった場合は7月に特別実習（5日間）を実施する場合があります。そして、全員が参加する実習は3年生第2期（10月）が最後です。この実習までに全員が求人票を手にして、入社試験に挑める状態を目標としています。

本校の就職状況は開校以来、年々良くなっていますが、まだまだ全員が正社員で入社できる状態になるまでには多くの努力が必要です（学校も生徒も）。生徒本人や保護者の方から実習先（就職先）の希望が出てくることは、就労への意識の高さを感じとても嬉しいことです。ただ、校内の評価、企業の評価（求める人材や仕事内容）等によって希望通りの実習先にならないこともありますので、ご理解をよろしくお願いいたします。

卒業生と語る会を1月15日（水）に実施します

今年度も卒業生を3名招き、「卒業生と語る会」（1月15日（水）13：30～）を実施します。話をしてくれる卒業生は、鴻池運輸（流通：入社1年目）、アイシン（製造：入社2年目）、社会福祉法人北農（介護：入社2年目）に務めている3名です。

本校を卒業し、社会の中で働くことの楽しさや難しさ、それぞれの職種ならではの経験について話をしてくれると思います。生徒や保護者からの質問タイムもあります。ぜひ、積極的に活用し、自分の将来をどのようにしていきたいのか、具体的にイメージしてください。

卒業生の活躍 アビリンピック全国大会入賞

先日、アビリンピックの全国大会がありました。本校の卒業生が「ワード・プロセッサ部門」に岐阜県代表として出場し、見事に入賞（努力賞）しました。本校として初の快挙です！全国大会で入賞することは非常に難しいことです。凄い努力を重ねたに違いありません。おめでとうございます！